

いち
わたしの一押し

冬の省エネ “暖房編”



3 ■ 窓から逃げる熱を減らす ■

床までの長さがお勧め。カーテンの開け閉めを意識して少ないエネルギー消費で暖かく！

一般的な窓では、冬には室内の熱の5割以上が窓から出て行ってしまおうか。複層ガラスや後付けの二重サッシで改善できますが、費用がかさみます。

そこで、カーテンに着目。本格的な断熱改修工事にも匹敵する効果があり、暖房のエネルギーを2割程度減らせるという研究報告もありました。可能なら天井やカーテンボックスから床まで隙間のできない長さで、厚みのある布がお勧め。

もちろん急いで買い替える必要はありません。大事なことは、天気の良い日はカーテンを開けて窓から陽を入れて室内を温め、夕方冷えむ前にカーテンをしっかりと閉めること。窓とカーテンの間にできた空気層が、熱が外に逃げるのを防ぎ、室温が保たれます。その上、窓からしんしんと冷える感じもなく、快適です。

さあ、今日の夕方から意識してカーテンをしっかりと閉めて、無駄な暖房を減らしましょう。短いカーテンに布を足す、カーテンの隙間をカーテン用マグネット等のアイデア商品で塞ぐのも効果的。(NM)

ご自宅の毎時、毎日、毎月の



電力消費量を電力購入会社のWebページ等で確認してみましょう